

# 放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 平成 29 年 11 月 28 日(火)

2、開催場所 燕市大曲 燕三条エフエム放送 会議室

3、委員の出席

・委員総数 . . . . . 8 名

・出席委員数 . . . . . 6 名

・出席委員の氏名 . . 上村 浩昭委員長、田邊とも子委員、瀬戸 昭委員、  
市島 清貴委員、遠藤 愛子委員、田辺 一幸委員

・欠席委員の氏名 . . 吉田 文彦委員、坂内紀美子委員

・放送事業者側出席者 . . 本間取締役、阿部局長、馬場本部長

4、委員長挨拶 上村委員長

先月開催された、「こうばの祭典」の最終日燕三条駅では、「県央祭り」を行い現美新幹線を展示し、1000 人以上の方が集まってくれ、今日お持ちしたポストカードにNGT48 が歌ってる「Max とき 315 号」と一緒に撮影したものを印刷しましたのでお持ちになって下さい。また現美新幹線の他に県央まつりでは、弥彦の太鼓や、三条商業の書道ガールも演じてくれたので、来年の県央祭りでは、ぜひ取材に来てもらい、生の声を放送して頂きたいと思います。

5、事業者側経過報告 本間取締役

今日もお忙しい中、弊社の番組審議会にお集まりいただきありがとうございます。弊社が一番活躍しなくてはならない災害が前回の審議会から起きませんでした。日々順調に放送や営業活動をさせて頂いております。1年に1度のリスナー様への感謝とラヂオは〜との広報を兼ねたイベント「さとちん電波隊&フレンズ歳末大感謝祭」を12月9日に燕市文化会館大ホールにて行いますが、現在そのイベントに向け準備を進めております。審議委

員の皆様も、お時間ございましたら、ご参加お願い致します。本日は新番組のご審議いただきますが、貴重なご意見今回も承りたいと思っております。

## 6、議題内容

- (1) 「みんなで介護 ここにいっぷく」について
- (2) 次回の番組審議委員会の日程について

## 7、議事内容

馬場本部長：今回ご審議頂く番組は、この10月末から開始した番組で、番組名は「みんなで介護 ここにいっぷく」で、放送時間は第2・第4月曜日午前7時～7時15分、再放送は、次の火曜日午後2時45分～3時です。医療法人社団ただの老健施設の事務長と弊社のパーソナリティ「ひとちん」が介護についての様々な話を伝える番組です。今回は10月30日に放送しました。医療法人社団ただ様は2年間継続して番組を作って行かれるとのこと。第1回目の番組を試聴して頂き、その後ご審議をして頂きます。審議会の皆様よろしくお願い致します。

～試聴～

市島 委員：今回は初回の放送という事もあり、前置きが長すぎて本題になかなか入らず疲れてしまいました。番組の道しるべ的な話をして、内容にも具格的な数字を入れて話して欲しいです。介護の番組だと法律の話などで難解な用語も多く使われているので、その説明も行いながら、今後どんな展開で番組が進んでいくのか示して欲しいです。

瀬戸 委員：市島委員と同様な印象を持ちました。番組の冒頭部分に本でいうと「目次」にあたるような話をして欲しいです。

市島 委員：私は親の介護を経験しているので、介護の内容は理解しているのですが、今回の番組をお聞きしても、現場の様子や話の内容が目には浮かばないので、絵が見えてくるような情報を出して下さい。

田邊と委員：介護をテーマにした番組が2年続くということは、とても嬉しい事です。私は今回は初回ということもあり、番組が行ったり来たりした感じがありましたが、あえて今後の展開を考え本題になかなか入らなかったイメージを受け悪くは、感じませんでした。以前私も介護について、番組を制作したことがありましたが、その時は大人数で話したので、上手くいかなかったですが、この番組は2人での掛け合いなので、ゆっくりと、かみ砕いて、仕事をしながら聞いている人でも、話に入っていけるようにして欲しいです。スポンサーがついている番組なので、その医療法人の宣伝がメインになるかと心配し

ましたが、今回の放送を聞く限りですが、そんな番組にならない様子なので安心しました。

遠藤 委員：私の所属している「つばめ生活学校」で介護について 5 年前に今回の話題になった地域支援包括センターをもっと市民の方々に知ってもらうように活動し市政だよりに掲載したらどうかなど、提案しましたが、なかなか記事にならなかったのも、「わいわい女性広場」の番組で、燕市長に直接話してもらった機会を作ったら、その後市政だよりに掲載されるようになりました。今後の番組で今後行う番組のテーマを公表して、質問を募ってほしいかと思えます。あと、BGM 特にフルートの音が多き過ぎて、話の邪魔をしていたので、音楽を変えるか音量に気をつけて欲しいです。

田辺一委員：毎回の番組にテーマをきちんと設定し次回以降の番組のキーワードを設定いた方がよいのではないのでしょうか。ぜひ市民の為になる番組にして欲しいです。

市島 委員：この放送局は年配の方がよく聞いているので最後の一分に今日のまとめみたいな話で締めくくるのもいいかと思えます。

遠藤 委員：実際に今回話にでた地域包括支援センターに相談したいと思っている方もいると思うので、相談先の電話番号やどこの施設の中にあるのかなど、インフォメーションしてください。

上村委員長：はじめにこの番組が 2 年続くと聞いていたので、第 1 回目という事もあり、最初のさわりの番組だと思い、前置きが長すぎるという印象はうけませんでした。実は、私の娘は介護職についているのですが、私は実際地域包括支援センターの存在もわかっていませんでした。家族に介護が必要になったら、娘一人しかわかっていない状況です。これから親の介護が始まる 40 代、50 代前半の人には貴重な情報を伝える番組だと思うので、頑張って制作して下さい。

遠藤 委員：ひとちはともかく、事務長の話し方はゆっくりとしているので、聞きやすくいいと思うので、頑張って下さい。

本間取締役：話し方は良かったですが、2 年間というスパンがあるので、次回以降もっと興味を持たせるようにしていきたいです。

市島 委員：介護という暗いテーマですが、明るく感じられたので、明るい番組にしてください。

田邊と委員：私の年代の殆どは、親をみとった方が多く、いろいろな施設の悪い情報を聞くことが多いのですが、投書でそんなことが寄せられたら慎重に対応してください。

本間取締役：介護はゆっくりと訪れるイメージがありますが、私の場合はどんどんと進行していき、後で後悔しました。この番組で、ぜひ多くのリスナーに有効な情

報を提供できるように、していきます。今日も貴重なご意見ありがとうございました。

上村委員長：委員の皆様ご審議頂きありがとうございました。続きまして、(2) 次回の番組審議委員会の日程についてお願いいたします。

馬場本部長：年末年始は皆様お忙しいし、天候も悪いので、2月中旬以降でお願いしたいと思います。

上村委員長：私は、2月20日、22日に会議が入っているので皆様が良いければ他の日にして欲しいです。

阿部 局長：皆様がよろしければ、平成30年2月21日(水)午後1時30分からでお願い致します。

#### 8、審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその措置年月日

平成29年9月に行った「さとちん参上(三条)！」の答申及び改善意見を反映し平成29年10月からの番組制作を行っています。

#### 9、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容方法及び年月日

自社放送	平成29年11月30日(木)
書類のエントレンスホールへの備置き	平成29年11月30日(木)
自社HP上に記載	平成29年11月30日(木)

#### 10、その他、参考となる事項

特になし